

令和 2年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名	瑞穂		
学校名	瑞穂町	立	瑞穂第一小学校

1 事業目的 協議会名 瑞穂第一小学校グリーンサポート

学校と社会教育団体、保護者等の地域の方による校庭芝生の維持・管理活動を連携・協働できる仕組み作りを推進することで、学校を中心とした地域のコミュニティーを形成するとともに児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上をめざす。

2 主な取組と成果

(1) 主な取組

- 瑞穂第一小学校グリーンサポート定例会議
- 校庭芝生維持管理団体の活動主旨や意義の周知
- 校庭芝生維持管理活動及び体験会の実施、イベント開催

(2) 成果

- これまで学校中心に行っていた芝生の維持管理活動について、PTA、地域に向けて積極的に協力を呼びかける組織が確立した。
- 芝生の維持管理作業や養生について1年間の見通しをもつことができ、1年間を通じて良好な状態で芝生を維持することができた。
- コロナ禍のもと、予定を延期して大規模な交流イベントを1月に予定している。芝生の維持管理活動の様子から、児童は地域とのつながりを感じ、芝生を大切にしようとする気持ちが育まれている。

3 取組内容

1 瑞穂第一小学校グリーンサポート定例会議 第3水曜日(年5回実施)

グリーンサポートメンバー7名

- 主な会議内容
- 維持管理活動の年間計画検討
 - 芝生維持管理(芝刈り)体験会実施検討
 - 交流イベント実施検討

2 芝生維持管理体験会の実施

コロナ禍のため予定を変更し、個人面談帰りの保護者の方に自由に芝刈り体験をしてもらった。関心のある人には、グリーンサポートスタッフが中心になって芝生管理の方法等をお伝えした。



3 芝生生き物交流会

芝刈り体験とともに低学年児童を中心に、芝生の上で学校で飼育している亀との交流会を開催した。



4 今後について

- 保護者、地域に校庭芝生のよさをPRするための活動を実施し、芝生の維持管理活動に対する関心を高め、協働作業を呼びかけていく。
- 校庭芝生を活用したPTA活動、地域活動を展開することで、PTA及び地域住民の学校教育に対する関心を高め、児童を地域全体で見守るコミュニティーの形成を促進していく。